

平成29年度 基盤研究（S） 審査結果の所見

研究課題名	フェムト秒時間分解 X 線溶液散乱による分子構造の超高速ダイナミクスの直接観測
研究代表者	足立 伸一 （大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構・物質構造科学研究所・教授） ※平成29年6月末現在
研究期間	平成29年度～平成33年度
コメント	<p>本研究は、世界最先端光源である X 線自由電子レーザーを用いた時間分解 X 線散乱法によって、光化学反応初期過程の分子構造変化をリアルタイムに観測する研究計画である。応募者は、当該研究分野で顕著な業績を上げている。研究対象とすべき分子種あるいは化学反応については更に十分検討する必要があるが、研究実施までに適切な選択が可能と判断する。</p> <p>国際競争が激しい中で時宜を得た研究遂行は極めて重要であり、本研究を基盤研究（S）として推進することが適当と判断した。</p>